

## 米沢市長メッセージ

本市の新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は今年に入り急増し、特に1月29日には学校クラスターが発生したことなどで1日の公表者数は23人と過去最多となったことから、大変強い危機感を持っております。

本市の感染状況については、令和4年2月1日現在の直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数は96.34人であり、本県における新型コロナウイルス対応の目安である警戒レベル2の15人以上を大きく上回っており、置賜地域の病床使用率については、21.43%（9床／42床（2月1日10時現在））と20%を超え、宿泊療養者や在宅療養者が相当数おり、一般医療やコロナ医療に負荷が生じるおそれがあります。

このようなことから、本市は県に対してまん延防止等重点措置の対象区域に追加するよう要請し、令和4年2月1日に開催された山形県新型コロナウイルス感染症に係る危機対策本部会議において、対象区域に追加され、実施期間は2月3日から2月20日までとなりました。

市民の皆様におかれましては、不要不急の外出を控えることや、「不織布マスクの着用」「こまめな手洗い」「消毒」「ゼロ密」などの基本的な感染防止対策に加え、会食の際は、マスクなしでの会話をしないことなどを徹底してください。

また、感染に不安を感じる症状の無い方については、市内の薬局等での無料のPCR検査又は抗原検査をご活用くださるようよろしくお願い申し上げます。

本市では、3回目のワクチン接種を2回目の接種の完了から8か月の経過を待たずに前倒しで行う他、国や県との連携を図るとともに、引き続き、市民の皆様への必要な情報を適切かつ迅速に発信し、感染症対策に積極的に取り組んでまいります。

令和4年2月1日

米沢市長 中川 勝